



# 学校だより

令和3年度冬休み号

文教大学附属小学校

<http://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>



## 「知る」を超えるチカラ

～令和3年2学期 終業式に想う～

校長 島野 歩



校庭の桜がすっかり葉を落とし、冬支度が整いました。年の瀬。明日から冬休みとなります。コロナ禍における未曾有の年月。緊急に対応を迫られる場面も多かったです。そのような中において、こうして、330名一人一人の子どもたちが元気に終業式を迎えられましたのも、保護者の皆様の温かいご支援あつてのことと心から感謝申し上げます。

緊急事態宣言が明けてからの11月、12月は、今まで感染予防のため見送っていた校外学習・体験学習の連続マンスリーでした。

右図のラーニングピラミッドによると自ら体験したことの学習定着度は75%。見て聞いている学習方法と比べるとはるかに高い定着度を誇っています。もちろん個人差はありますし、やみくもに体験ばかりでも、学習効率は上がりません。子どもたちの進捗に応じて、学習方法を巧みに組み合わせることが、定着には必要なことが数値データからもわかります。

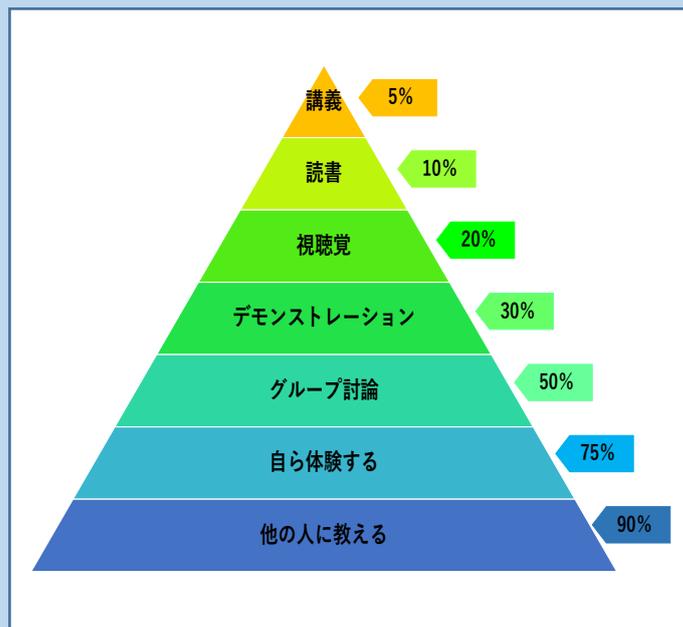
子どもたちとともに、この2か月間、体験の場に居合わせていただいて感じたことは「学びのわくわく感」と「アウトプット」

の重要性でした。体験は、身に付けた知識「知る」を超えるチカラをもっていることを実感します。「水菜を収穫して、あらためて、野菜が生きてるって思った!」「藍染のブルーが科学反応で目の前で色がどんどん変化していった驚き!」.....

まさに「知る」を超えるチカラ!.....今後も子どもたちとともに「生きた学び」を追究し続けてまいります。そして、子どもたちの心に火をつけたい!.....願い、実践してまいります。

### ラーニング ピラミッド(学習定着率)

出典:FQ Kids Learning



本年も、本校の教育活動推進に、温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。お身体ご自愛され、どうぞよいお年をお迎えください。

# 3学期 教育懇談会 ご案内

1月14日(金)3学期 教育懇談会について  
ご案内させていただきます。新型コロナ感染予防のため、このたびの教育懇談会も一同に講堂にて会することは避けてまいります。そのため、各ご家庭の状況も考慮し、ご希望であればZoom参加も可とし、実施させていただきます。ご参加の程どうぞよろしくお願いいたします。



## \* 教育懇談会の内容

### 第一部①学校長挨拶 (島野)

- ・3学期 学校経営方針
- ・3学期 学校行事の実施について
- ・令和4年度 行事实施の方法と見通しについて

- ②教頭挨拶 (田中)
- ③いじめ防止対策委員長より (宮崎)
- ④同窓会委員長より(大塚)
- ⑤ICT 教育の実践と展望(太田・神嶋)

### 第二部 担任より

- ①3学期学級経営方針
- ②学習・生活について
- ③3学期 行事予定
- ④その他

## 教育懇談会実施における

### 新型コロナ感染予防対策

- ① 教育懇談会全体会は、密を避けるため一同には集まらず、各教室にてオンタイムでZoom配信を電子黒板にてご覧いただくご参加となります。
- ② 学級懇談会はマスク・手消毒は必須とし、各学級でご参加いただきます。
- ③ 教室内は、換気を徹底し、空気清浄器を稼働させ、加湿もいたします。
- ④ ご来校の際には、恐れ入りますが非接触式の体温計での検温へのご協力よろしくお願いいたします。

## 教育懇談会オンライン参加希望について

### ■オンライン希望申し込み方法:

お子様の連絡箋にてオンラインご希望の旨ご連絡ください。担任から、ZoomのIDとパスワードをお伝えいたします。

### オンラインでのご希望締切 1月13日(木)

■**留意点**:担任からお伝えいたしましたIDとパスワードは外部に漏れることがないようにご注意ください。教育懇談会開始時間の5分前には、オンラインにて入室ください。オンライン参加の方のご質問はお受けできませんこと、機器のトラブル等には対応できかねますことは、あらかじめご承知おきください。

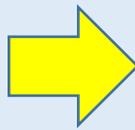
# ようこそ！車いすバスケット！ 心のバリアフリーについて考える

4年生

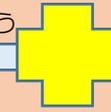
## 「目に見えない現実とどう向き合うか」

12月16日(木)パラアスリート 元女子日本代表:多智利枝さん、パラスポーツ  
コーチ:長野志穂さんがご来校され、さまざまな「あたりまえ」が実はあたりまえではない  
目に見えない現実を鋭く突き付けてくださいました。目からウロコのひととき。宝物の時間でした。

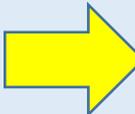
伝わらないことが  
当たり前なこと



コミュニケーションのギャップを  
克服できる「たったひとつのこと」！  
それは、決めつけ、思い込み、当たり前で  
判断してしまう をやめる！



心のバリア(見えない壁)  
フリーをめざして



世の中はいろいろな人で成り立って  
いる。誰もが一人で生きているわけ  
ではないことを考えてください！

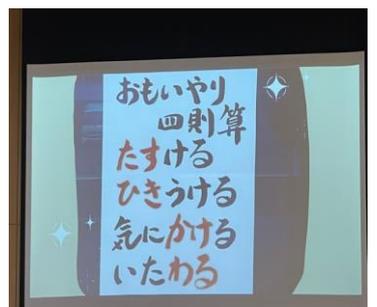
\*「車いすバスケットボール」は毎年4学年の年間恒例行事に組み込んでいます。

車いすバスケット体験会の  
キーワード

- ◆いろいろな人がいる
- ◆目に見えることだけが  
すべてではない
- ◆心のバリアフリー

体験会冒頭にいただいた  
子どもたちへのメッセージ

みなさんを「小学生」としてでなく  
「この時代をともに生き抜く仲間」と  
して、今からお話を進めていきます。  
全力でついてきてください。



## ◆保護者の皆様からのアンケート(11月5日)

### お声をお寄せいただき心から感謝申し上げます◆

#### ～保護者の皆様の声・声・声(一部抜粋)～

\*本来であれば、いただいたお声を全て掲載させていただきたいところではございますが、誌面の関係上、大変申し訳ございません。しかしながら、いただいたお声は、全教職員と全て共有させていただき、今後の教育活動に活かしていくべく検討してまいります。お声を寄せてくださいましたことに心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

○毎日、自主的に宿題を済ませ、学校にも楽しく通っています。

先日の池上線遅延の際、娘を学校まで送るときに、雪ヶ谷大塚駅から歩いて学校に向かう文教小学校の子どもたちを見かけました。

高学年の子が、先頭と最後尾につき、小さい学年の子をはさんで1列になって歩いていたのです。先生方の対応の早さにも感激しましたが小さい子に手を差し伸べ、子ども同士で困難を乗り越える力があるのだと感動しました。ぜひ娘にもそのように育ってほしいと願っています。



○授業風景の配信、ありがとうございます。親がいないためか、自然体の授業風景を見ることができ、また皆が伸び伸びと勉強している様子や言動が見られ、愛おしく嬉しく思いました。家では、宿題に取りかかるまでに時間を要するので、今後は家庭での促しやサポートに力を入れていきたいと感じているところです。

○厳しい状況の中でも、短縮という形で、学校に通えたことは本当によかったです。ありがとうございました。

●気がついたら本を読んでおり、短縮中もたくさん本に触れていました。平月は30冊から40冊夏休み中は78冊も読んでいました。長い物語を読むようになり、自然と漢字に親しみ、本の内容を教えてくれたり、本で得た知識を話してくれたりするようにもなりました。一方で読解力は別物です。学校からは主に漢字と計算プリントをいただきますが、チャレンジ的な位置づけで読解力につながるような課題があれば良いと思います。⇒**児童の実態を踏まえ、課題や宿題において、今後さらに読解力や思考力を高めていけるような教材を工夫してまいります。**

●子どもからのリクエストで、生き活きトレーニングがやりたいと言っておりました。再開を楽しみにしております。いつも先生方には、感染対策に気をつけながら学校生活を過ごさせることは大変だと、とても感謝しています。⇒**3学期から、子ども同士の接触や床との接触がないよう感染予防のための改善を施したバージョンで、生き活きトレーニングを再開する予定です。冬休みにも取り組めるよう、子どもたちのGoogle Classroomに提供させていただきま**  
**す。ぜひとも、身体づくり・体幹づくりにご家庭でもご活用ください。**

○授業風景の配信、貴重な機会をありがとうございます。生で参観する良さもあるとは思いますが、平常に近い子どもの様子が見られる、普段なら学校に行くことができない祖父母も授業の様子が見られたことなど、オンラインだからこその良さもあると思いました。

○以前は、とにかく何でもランドセルとカバンにつめこんで登校している感じでしたが、先生のご指導のおかげで、必要なもの、必要でないものを少しずつ考えられるようになってきているようです。

●学校は楽しく通わせていただき感謝申し上げます。ただ、パソコンが新たに追加されたことにより、ランドセルが重たくなり、負担になっているように感じます。通学時間が長いため、希望者は学校に預かっていただくなどご配慮いただけますとありがたいです。

⇒パソコンを持ち帰る場合の負担は、学校でも配慮していきたいと思います。国語・算数の教科書等の持ち帰りは基本としておりますが、学年に応じて、パソコン持ち帰りの日は、その分の宿題や課題を考慮し、教科書を置いていくなど、今後も子どもたちへの負荷が大きくなりすぎぬよう臨機応変に対応してまいります。(学校だより11月号にも書かせていただいた旨と重複し申し訳ございません。)

●体力的な問題なのか、気持ちの問題なのか、コロナ前と比べると疲れやすいように感じています。規則正しく生活することがいかに大切なことなのかと思いました。一方で、家で過ごすことが多かったので、自立にはつながりました。時間があるおかげで、食器を片付ける、机の整理、家事を手伝うなど、自ら気がついたら、声をかけてくれるなど、余裕というのも大切なあとと思いました。家族で話す機会も増えたので、今の気持ちや、いろいろなことを話し合う時間がもてました。

⇒感染への恐怖、制限のある生活、マスクを着用した上でのコミュニケーション、コロナが子どもたちに及ぼす心理的、身体的な影響は、大人が想像するものをはるかに超えるものにとらえています。今まで以上に、一人一人の子どもたちの心に寄り添ってまいります。ご家庭でお子様の様子で心配な点が見られた場合はぜひお知らせください。一方では、学校での様子においても、気がかりなことは、ご家庭にお知らせさせていただきます。ご家庭と連携し、お子様を見守り育てていきたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○縦割り活動や委員会活動などを通し、この6年間で、人のために動けるようになってきたと感じています。先生方のご指導のおかげです。



～学校公開アンケート結果～ 回答数 286/330 回収率 86.6%

- 1 お子様は、意欲的に学習に取り組んでいる。 93. 2p
- 2 お子様は、生き生きと学校に通っている。 95. 1P
- 3 お子様の言動や取り組みの姿勢から成長が感じられる。 93. 7P

◆集計方法：4：そう思う（100P） 3：ややそう思う（75P）  
2：あまりそう思わない（25P） 1：思わない（0P）

$$P \cdot (4 \text{ の総数} \times 100 + 3 \text{ の総数} \times 75 + 2 \text{ の総数} \times 25 + 1 \text{ の総数} \times 0) \div$$
  
有効回答数

# 劇団フーク 「てぶくろを買いに」



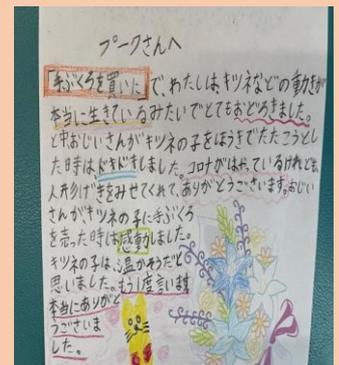
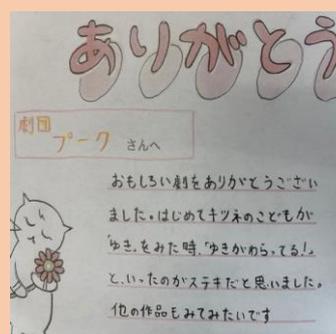
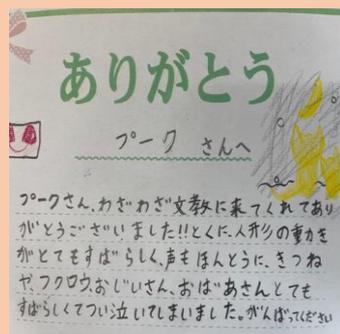
12月4日(土)、文教大学附属小学校の講堂がすばらしい劇場に早変わり！人形劇団「フーク」が素敵なお芝居をもってご来校されたのでした。「フーク」といえば、言わずと知れた日本で最も歴史のある人形劇団。その劇団が、前日から本校の講堂に舞台をつくって人形劇を見せてくださるので、わくわくいっぱいの子どもたちでした。

今回は、コロナ感染防止のため、低学年の部、高学年の部の二部制で実施させていただきました。低と高の子どもたちでは、反応どころが全く違うのも興味深いところでした。

低学年の部では、子ぎつねにすっかり感情移入した子どもたちの反応がすばらしい！人間の手と逆の手を出してしまったときには、一斉に「あ、だめー。」「違う、違う、反対」と絶叫！おじいさんが子ぎつねを叩こうとすると、これまた「だめー！」と絶叫！子どもたちのピュアな心に逆に胸うたれました。

高学年の部では、鑑賞の態度がすばらしい！落ち着いてくいるように観る姿は、もはや大人です。声こそ出しませんが会場が集中して一体化していることは伝わってきました。

**父母の会主催として、貴重な機会をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。**



# プラモデルを題材に、未来につながる 持続可能なものづくりを学ぼう！

教室にガンプラがやってきた！：

5年生工業の学習

5年生では、「工業」の学習に取り組んでいます。

12月15日(水)には、「ガンダムのプラモデル」を題材に、未来につながる持続可能なものづくりについて、学びました。

日ごろ、聞き親しんでいる、慣れ親しんでいる「ガンプラ」に、このような「サステイナブル活動」が隠されています！……学びの後は、実際に「ガンプラ」づくりに挑戦しました！



## プラモデル「サステイナブル活動」

集めた  
プラスチックを  
そのまま  
プラモデルの  
原材料に再利用  
するよ！

集めた  
プラスチックを  
燃やした熱で  
発電  
するよ！

集めた  
プラスチックを  
石油に  
もどしてから  
再利用するよ！



# 12月・1月はじめの行事予定



日	月	火	水	木	金	土
19	20 もちつき(6年)	21	22 6年 冬季補習6日間	23	24	25
冬休み(～1月7日まで)						
26	27	28	29	30	31	1 元日
2	3	4	5	6	7	8 B時程 始業式
9	10 成人の日	11 B時程	12	13	14 教育懇談会 書初め展	15 休業日
		書き初め大会				
			6年生受験対策 面接練習			

## 12月の生活目標

重点目標 <文教っ子ハケ条 第七条 困っている友達に進んで声をかけることができること>

◎ 言葉づかいに気をつけよう

◎ 進んで仕事をしよう

- ・ 相手を思いやった言葉づかいをする。・丁寧な言葉づかいをする。□
- ・ 係や当番、委員会の仕事を進んでやる。

## 1月の生活目標

重点目標 <文教っ子 第一条 大きな声であいさつ・返事ができること>

◎ 目標を立てて生活をしよう

◎ 礼儀正しいあいさつをしよう

- ・ 目標を立てて生活をする。
- ・ 相手が気持ちいいと思えるあいさつをする。

よいお年をお迎えください

【文責 教頭 田中 宏一】

明日より、20日間の冬休みとなります。夏休みと違い、冬休みにはさまざまな伝統行事があります。まだまだオミクロン株のことも気になり、外出するにも気を遣うことが多くなりました。ご家族で安全に健康にどうぞお過ごしください。

文教っ子の目標においても、12月、1月は各ご家庭でも大切にしてほしい目標となっております。

年末年始、時間をとってお子様と一緒に、一年間の目標を立ててみてください。

保護者の皆様、一年間大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。

車での送迎についてのお願い

毎回のお願いで大変申し訳ありません。車での送迎の際の駐車場所によっては、児童が隠れてしまい、たいへん危険を伴うことがあります。1月の教育懇談会でも引き続きお願いさせていただきます

